

臨港道路野々田幹線 通行規制のお知らせ

下記において、水門工事のため終日全面通行止めを行います。規制区間は通行できませんので、工事看板などに従って迂回をお願いします。

▷通行規制期間＝令和4年3月1日(火)から令和4年10月下旬まで

※天候不順などによる工事の進捗状況により、変更となる場合があります。

▷問い合わせ先＝沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター復興まちづくり課(☎201951)



～ふるさと大船渡応援寄附～ ありがとうございます

1月1日から1月31日までの間、全国各地から、216件4,502,000円の寄附をいただきました。大変ありがとうございました。

寄附をいただいた人のうち、本人の了解が得られた皆さんの氏名を掲載します。

▷問い合わせ先

企画調整課政策調整係(☎内線216)

朝倉 裕志	桶本 宜孝	
浅野 元宣	木山 芳松	
有吉 俊博	熊谷 憲明	堂前 幸康
井口 貴喜	黒川 雅司	中嶋 智広
石原美知子	小池 渚	坂東 輝尚
市丸 大輔	佐藤 亮	星野 哲也
井上 正敏	篠宮 信哉	溝口 美穂
井畑 譲治	菅原 有智	村田 実
漆畑 竣太	反町 希一	渡辺 貴



あらがトン

知っていると便利！アメリカ豆知識

バレンタインデーについて

皆さんは、日本とアメリカでバレンタインデーの過ごし方が大きく違うことをご存知ですか？実はアメリカでは、女性が男性にチョコレートを渡すことはあまり主流ではありません！

アメリカでは男性が女性にチョコレートや花をプレゼントすることや、日頃の感謝を伝えるためにディナーへ連れて行く、などの愛情表現をする人が多いです。友達同士でのプレゼント交換や、女性から男性へのプレゼントもありますが、男性から女性へ、というのが主流です。

また、日本では「バレンタインデーといえばチョコレート」だと思いますが、アメリカではチョコにこだわられません。バラを贈ったり、ワインと一緒に飲むなど、いつもよりちょっとお洒落なプレゼントや食事会が多いですね。



タイガーへの質問を募集します！

【Eメール】0fu_cir@city.ofunato.iwate.jp

【観光交流推進室(☎内線115)】

自殺対策強化月間 図書展を開催します

～困難な状況下でも、
自分らしく生きていく力を育もう～

国は、3月を「自殺対策強化月間」とし、自殺対策の啓発に集中的に取り組むこととしています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に女性や若者の自殺が増加しており、自殺は「社会の問題」と認識されています。

本市でも、平成31年3月に「大船渡市自殺対策計画」を策定し、自殺対策の取り組みを進めています。今年の自殺対策強化月間は、命の大切さを実感し、自殺を防ぐことへの意識を高めることを目的に、「困難な状況下でも、自分らしく生きていく力を育もう」をテーマに、図書展を開催します。

▷期間＝3月2日(水)～3月13日(日)

※3月8日(火)は休館日です。

▷場所＝市立図書館

▷問い合わせ先

地域福祉課障害福祉係(☎内線187)

よんでみらい 読んで未来

新着図書からピックアップ！

■趣味・実用書

- パワポdeデザイン(菅新汰／著)
- シニア投資入門(西崎努／著)
- 科学的に正しいダイエット(庵野拓将／著)
- リュウジ式至高のレシピ(リュウジ／著)
- 32歳。いきなり介護がやってきた。(あまのさくや／著)
- 人に必ず好かれる言葉づかひの図鑑(ゆうきゆう／監修)

■小説・エッセイ

- ブラックボックス(砂川文次／著)
- 足軽仁義(井原忠政／著)
- 羊は安らかに草を食み(宇佐美まこと／著)
- 四十過ぎたら出世が仕事(本城雅人／著)
- その日まで(瀬戸内寂聴／著)
- 北条義時小説集(海音寺潮五郎ほか／著)

■絵本・児童書

- ようかいしりとり(おくはらゆめ／作)
 - 1ぼんでもにんじん(長野ヒデ子／絵)
 - かせいじんのおねがい(いとうひろし／作)
 - 捨てないパン屋の挑戦(井出留美著／作)
 - みんなに好かれなくていい(和田秀樹／著)
- ※ほかにもたくさんの図書を用意してお待ちしています。

▷問い合わせ先＝市立図書館(☎201040)

『あの日の決断 岩手の経営者たち3』 岩手日報社(出版)

岩手県内の経営者10人を取り上げ、起業・商品開発・事業拡大など、経営にまつわる様々な分岐点での「決断」に迫るシリーズ3巻目。成功譚ではなく、挫折や後悔についても率直に語られており、経営者の素顔もみえてきます。

3月1日～7日は 春季全国 火災予防運動期間

統一標語

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

これから春先にかけて、空気の乾燥や強風など、火災が発生しやすい気象条件となります。

火災の主な原因は、火の不始末や、電化製品の取り扱いの不注意となります。大切な命を守るためにも、住宅用火災警報器を設置しましょう。また、すでに設置している場合、警報器の電池寿命の目安は約10年です。予防運動の時期などに点検する習慣をつけましょう。

▷問い合わせ先＝大船渡消防署(☎202119)

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

【4つの習慣】

- ①寝たばこは絶対にしない、させない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

【6つの対策】

- ①ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- ②住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防炎品を使用する。
- ④消火器を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。